



たきざわ 青少年

令和7年5月15日
第 39 号

発行 滝沢市青少年育成市民会議
所在地 滝沢市中鶴飼55
滝沢市教育委員会事務局生涯学習スポーツ課内
☎656-6588

新会長あいさつ

（佐藤光保前会長に感謝）



滝沢市青少年育成市民会議
会長 駿河 和弘

昨年の6月の総会に於いて、前会長の佐藤光保さんが退任する事になりました。不肖私駿河が後を継ぐ事になりました。佐藤さんは、39年の長きに渡り、この滝沢市青少年育成市民会議を育ててきました。佐藤さんは、この会だけではなく、滝沢市は元より岩手県下に於いても実力者であります。その様な人の後を継ぐ事は非常に勇気がいりましたが引き受ける事になりました。私の手の届く様なところではありませんが精一杯頑張っていきたいと思っています。

この市民会議も設立から40年目に入りました。私が会長になり最初の活動は少女少女のバス事業でしたが、その3日前に台風によって最上川の氾濫やキャンプ場が水浸しになり中止する事にしました。その後、子供達

のために何か事業をしてやりたいと考え、今年2月1日に南極探検隊に同行した岩手日報社の菊池記者をお招きして「南極探見500日」という講演会を開催いたしました。青少年健全育成活動は全国各地で展開しておりますが、非常に難しい問題が山積しております。特殊詐欺グループに加担したり、麻薬に手を出すなど、いろいろな事案に関わるといった私たちの小さな団体では手に負えない事ばかりです。これは一概に青少年だけが悪いとは言えないと思います。この世の中の指導者である、大人の世界から直していかなければならない問題だと思っています。

市民の皆様方の力を借りながら、行政と一緒にこの運動を少しでも大きな輪として広げたいと思っています。どうか市民の皆様方、知恵を貸していただきたいと思います。

県内からは世界的なアスリートが沢山出ており、滝沢市からもプロ野球選手や大相撲の力士も出ています。これから滝沢市を背負っていく青少年のためにも市民一丸となつてこの活動を進めたいと思いますので宜しくお願い申し上げます。



前会長：佐藤光保氏



少年少女バス事業の事前説明会の様子

滝沢市青少年健全育成標語 令和 6 年度入選作品

入選名	入選作品	学校名	学年	氏 名
☆ 小学校の部 (応募作品 520 点、入賞作品 10 点)				
金賞	早ね 早起き 朝ごはん 心も体もパワー全開	鵜飼 小 学 校	4	千葉 陽太
金賞	守ってね 自分の命 大事だよ。	滝 沢 小 学 校	5	澤瀬 皓叶
銀賞	大切に たった一つの この命	鵜飼 小 学 校	6	橋口 耕太
銅賞	あいさつを、するとスマイル、いっぱい	滝沢東小学校	5	沼井 綾太
佳作	SDGs 未来へつなぐ 町づくり	滝沢東小学校	4	伊藤 快
佳作	つらいとき 笑顔をくれる お母さん	姥屋敷小学校	5	安孫子 京汰
佳作	だれにでも やさしくなれる 君がいい	篠 木 小 学 校	5	高藤 日陽
佳作	みんなとね やさしい心 つくりたい	柳 沢 小 学 校	5	下平 海羽
佳作	あいさつは 地いきをつくる あいことば	滝沢中央小学校	5	田村 礼太
佳作	何気ない その一言に ありがとう	柳 沢 小 学 校	6	佐藤 幸太郎
佳作	朝は あいさつで 元気です	一本木小学校	6	中山 冬聖
☆ 中学校の部 (応募作品 612 点、入賞作品 8 点)				
金賞	思いやり 育む街に 咲く笑顔	柳 沢 中 学 校	3	長澤 侑生
金賞	ちょっと待って! 送信前の 一呼吸	一本木中学校	3	三國 快志
銀賞	流されないで 自分の意思で 進みだそう	一本木中学校	1	横江 一護
銅賞	つらいとき 勇気をくれる 母の言葉	姥屋敷中学校	1	佐々木 歩惟
佳作	ありがとう あなたも相手も いい気持ち	一本木中学校	2	山崎 美優花
佳作	あいさつは 心豊かに する魔法	滝 沢 中 学 校	2	森 湧太
佳作	おしゃれより 命が大事 ヘルメット	一本木中学校	3	三田村 海歩

市内小中学生の皆様より沢山のご応募を頂き、厳正な審査の上、上記の方々が入選しました。
副賞として滝沢市ライオンズクラブ様より図書カードを頂戴しました。



入賞された皆さん

第44回鬼越蒼前神社祭典

チビッコ相撲大会

第44回鬼越蒼前神社祭典チビッコ相撲大会が6月8日、鬼越蒼前神社相撲場においておこなわれました。当日の事故防止と円滑に進行するため、3回の事前練習を行い、当日に臨みました。当日は晴天の下に熱い取り組みが繰り広げられ、たくさんの方の応援が送られました。

また、本戦に先立ち、盛岡農業高校相撲部員による模範試合もおこなわれ大会に花を添えていただきました。大会の成績は以下の通りです。



高校生との稽古の様子

大会結果

【団体戦】

- 優勝 温泉子ども会
 準優勝 わかば・あおばA
 第3位 あすみ野ジャイアンツ・二小・東小・中央小混合
 第3位 つくし・大沢混合

【個人戦】

- 1・2年生の部
 横綱 姉帯 将臣
 2年生 大沢子ども会
 大関 川田 健心
 2年生 温泉子ども会
 関脇 中村 文人
 2年生 温泉子ども会
 関脇 太田 羽音
 2年生 滝沢東小学校
- 3・4年生の部
 横綱 銀林 橙寿
 4年生 わかば・あおば学級A
 大関 松尾 星奈
 4年生 温泉子ども会
 関脇 村山 恵仁
 4年生 わかば・あおば学級A
 関脇 中村 章人
 4年生 温泉子ども会
- 5年生の部
 横綱 吉田 晴
 大関 あすみ野ジャイアンツ
 大関 水本 諒星
 関脇 つくし子ども会
 関脇 松尾 陸玖
 関脇 温泉子ども会
 関脇 佐藤 実咲
 関脇 温泉子ども会
- 6年生の部
 横綱 西館 禅
 大関 わかば・あおば学級A
 大関 高橋 流星
 関脇 滝沢中央小学校
 関脇 築場 佑斗
 関脇 わかば・あおば学級A



「南極探見500日」講演会

日時 令和7年2月1日(土) 午後1時から午後4時まで

場所 滝沢ふるさと交流館

主催 滝沢市青少年育成市民会議

共催 滝沢市教育委員会、株式会社盛岡書房

講師 岩手日報社一関支社 編集部 記者 菊池健生 氏

青少年バス事業が荒天による中止となったため、代替事業として特別講演会を実施しました。

当日、共催の盛岡書房より市内の全小学校へ書籍を寄贈されました。

岩手日報特別報道記録集のスライドを用いて南極のすべてを知るかのごとく、細かいところまでのお話があった。氷の厚さ400m、面積は東京ドームの37倍、ペンギンは1m30cmも身長がある大きなものもいた。日本からオーストラリアを経て、40日かかって到着、気温はマイナス45度、南極大陸まで「しらせ」で行くと、マイナス89度あるという、興味津々の顔で講演を聞いていた年少さんも数名いて、約60名の親子さんが参加しておりました。



盛岡書房様より代表の小学生へ贈呈



講師：菊池健生 氏



令和6年度滝沢市青少年健全 育成関係者懇談会開催

令和7年2月27日（祝）ふるさと交流館において青少年健全育成関係者懇談会が開催されました。

滝沢市の青少年健全育成にかかわる団体の方々60人の参加で活発な意見交換の場となりました。

懇談の前に、話題提供として株式会社盛岡書房代表取締役高館美保子様に「青少年を取り巻く現状について」の講話をいただきました。

懇談での意見など

- 1 滝沢市内の子どもも含めて青少年非行が右肩上がりになっている
- 2 子どもたちが横断歩道で危険な時がある
- 3 大麻利用など薬物事犯が増えている
- 4 親の都合により子どもにスマホの預けっぱなしも見受けられる
- 5 子どもたちへのスマホ利用の安全指導、合わせて命の大切さの教育も重要
- 6 民生児童委員の方々からは通常は年配者の見守りが主であるが学校との連携で子どもたちの見守りにつながっている
- 7 子どもたちに対して地域行事に参加できる機会を多く求めている必要がある
- 8 小規模学校からの話題として大規模学校へ移行した際に子どもたちが自分を律して生活が送れるのか心配な面もある

その他、児童と高齢者（老人クラブ等）との交流が健全育成にもつながるのではないかと等々、様々な意見、話題提供を頂き、滝沢市の子どもたちが次代を背負って健やかに成長するためにも関係機関団体が連携し合う必要性を確認し閉会した。



— 賛助会員のみな様 —

人にやさしい、 街にやさしい、都市ガス ガスのある暮らし ウィズガス  盛岡ガス 盛岡ガス株式会社 〒020-0066盛岡市上田2-19-56 TEL.019-653-1241 (代)		(株) ゆい工房 〒0100061 滝沢市菓子一六二一六 電話 〇一九一六八八―四五二八		こんの 脳神経内科 神経外科 クリニック 〒0100063 滝沢市牧野林一〇一〇―四 電話 〇一九一六九九―一一一		医療法人社団松誠会 滝沢中央病院 内科・外科・リハビリ科・婦人科・皮膚科 併設 介護老人保健施設たきざわ ☎ (019) 684-1151 FAX (019) 684-2458 〒020-0664 岩手県滝沢市鵜飼笹森42-2 介護老人保健施設（居宅介護支援事業所） ホスピー 滝沢 ☎ (019) 687-3735 FAX (019) 687-3758 〒020-0668 岩手県滝沢市鵜飼狐洞1-139			
株式会社ミクニ盛岡事業所 2023年の創業100周年に向け、 車両用制御部品、ガス器具用制御部 品、福祉機器等、より時代のニーズに 対応した商品の開発・生産を行って いきますので、今後とも宜しくお願 い申し上げます。  〒020-0698 岩手県滝沢市外山309番地 TEL (019) 687-2026 (代表)		栃内第二病院 〒0100077 滝沢市大釜吉水一〇三―一 電話 〇一九（六八四）一一一一		パチンコ ビッグガマアポロ 〒0100075 滝沢市篠木黒畑五一―三 電話 〇一九一六八四―一〇〇八		株式会社 鷗の玉子 盛岡支店 〒0100072 滝沢市大釜竹鼻一六四―四 電話 〇一九一六八七―五一八一		株式会社 小林精機 〒0100077 滝沢市大釜風林三―二一 電話 〇一九一六八六―一一六六	
川口印刷工業株式会社 〒0100084 盛岡市羽場一〇地割一番地二 電話 〇一九一六三二―二二二一		滝沢市商工会青年部 〒0100065 滝沢市鵜飼御庭田九二―三 電話 〇一九一六八四―六一二三		自動車電装品 株式会社 交通電機商事 〒0100067 滝沢市鵜飼上高柳六四 電話 〇一九一六八七―一五六一		盛岡補聴器センター 〒0100063 滝沢市穴口四六三―一一 電話 〇一九一六八四―三六二四			
いわて生活協同組合 〒0100063 滝沢市土沢二〇―一三 電話 〇一九一六八七―一〇三三		(株)エステーモーターズスクール 〒0100061 滝沢市菓子一六九―三 電話 〇一九一六四一―八二二一		(有)力ワハラ事務機 〒0100067 滝沢市鵜飼向新田七―六一 電話 〇一九一六九九―一六一六		(有)一戸新聞店 〒0100063 滝沢市野沢七六―二 電話 〇一九一六八八―四五一九			
新岩手農業協同組合滝沢中央支所 〒0100067 滝沢市鵜飼向新田七―七六 電話 〇一九一六八四―二二二一		(有)北多摩製作所 盛岡支店 〒0100068 滝沢市鵜飼狐洞一〇〇―一 電話 〇一九一六八七―一一四〇		小岩井農牧株式会社 小岩井農場 〒0100057 岩手郡雫石町丸谷地三六―一 電話 〇一九一六九二―三一一五		佐藤看板美術社 〒0100067 滝沢市鵜飼向新田一四三―八 電話 〇一九一六八四―五五六三			

賛助会員募集中！

青少年の育成にご支援・ご協力をお願い致します。

1口 10,000円

個人会員の皆様

令和六年度滝沢市青少年育成市民会議の活動にご理解を賜り、会費納入にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

市民会議は、青少年の育成運動を進めるため、昭和60年8月に滝沢市青少年育成市民会議として発足し、以来現在まで活動を継続してきました。

市民、団体企業等の方々のご協力を得ながら活動をすすめるため、個人会員（年額一口千円）、賛助会員（年額一口一万円）をもつて組織化し、活動を行っております。

個人会費納入にご協力いただきました方々のご芳名を掲載し、深く感謝申し上げます。（敬称略）

小岩井（6名）

柴田 正幸 穴澤 正子
柳橋 好子 柳橋 民治
木村 昭仁 小岩井自治会

大釜（9名）

水戸谷完爾 浅沼 節子
川村 美代子 近藤 雅博
瀬川 一夫 田沼 一男
武田 修 土井尻 たき古
工藤 薫

篠木（5名）

主濱 恵悦（2） 大越 幸子
主濱 照風 茶屋場 盛
長嶺 千鶴子

大沢（5名）

佐藤 浩一 佐藤 美喜子
藤倉 睦子 佐々木 秀雄
齊藤 健二

鶴飼（24名）

高橋 恒男 中島 恒夫
大守 哲夫 澤口 俊隆
岡村 勝子 岡田 幸助
川村 静江 工藤 ミヤ子
高橋 定吉 熊谷 雅英
高橋 弘美 高橋 秀子

姥屋敷（2名）

坪 幸一 太田 豊（5）

元村（27名）

荒川 稔 井上 靖宏
釜沢 敦司 大本 義則
小宮山 晴夫 越前屋 華奈子（3）
坂田 芳弘 駿河 和弘
佐々木 剛 藤原 粒子
佐藤 多三郎 島崎 利孝
百目木 忠志 山火 誠喜
葛巻 亮子 本間 栄作
堀井 龍雄 齊藤 信彦（2）
井上 仁 齊藤 佳子
大石 和夫（3） 井上 松悦
熊谷 修治 石山 勉
谷藤 二郎

巢子（12名）

赤坂 茂 佐々木 大介
坂本 正一（2） 佐々木 秀幸
千葉 聰子 石井 晴美
千葉 光彦 田山 実
柳村 正実 山下 金吾
伊藤 修 鎌田 マキ

長根（3名）

八幡 京子 杉田 京子
横山 久子

川前（7名）

阿部 箴 伊藤 隆雄
大坂谷 隆 工藤 真知子
砂沢 得子 熊谷 信雄
田鎖とく子

一本木（4名）

角掛 勘次三 千田 小百合
朽木 秀夫 深澤 千春

いずみ巢子（2名）

三浦 結輝 花谷 由希子

柳沢（3名）

上野 カナエ 高橋 雅寛
松村 一

市内学校の方々（6名）

盛岡北高校 嶋 隆
滝沢小学校 阿部 拓也
滝沢中学校 及川 博文
滝沢中央小学校 菊池 正寿
民生児童委員 工藤 薫
保護司会 藤原 百合子

氏名の下に（ ）欄は会費口数

令和6年度総会開催

滝沢市青少年育成市民会議
令和6年度総会は、令和6年
6月29日(土)ふるさと交流
館ホールで開催されました。

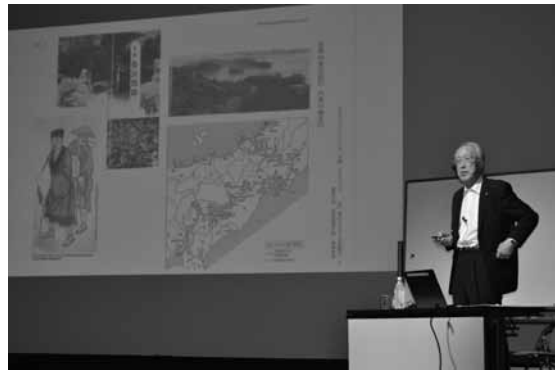
議長に百目木自治会連合会
長が選出され、議長のもと5
議案が異議なく承認されまし
た。

第5議案の役員選任で、会
長佐藤光保氏が勇退、新会長
に駿河和弘氏が選任されまし
た。創設から39年間、青少年
育成市民会議を支え運営に尽
力いただいた佐藤光保氏に感
謝の意を込めて役員たちから
花束が贈られました。

総会後は「芭蕉の東北紀行
『奥の細道』」の演題で盛岡
大学・盛岡大学短期大学部学
長 高橋俊和氏にご講演をい
ただきました。



女性役員からの花束贈呈



講師：高橋 俊和氏



会場の様子



議長 百目木自治会連合会会長

令和7年度 事業予定

令和7年	
5月	令和7年度総会・講演会
6月	第45回蒼前神社祭典チビッコ相撲大会
7月	第37回少年少女のバス交流事業

令和8年	
2月	令和7年度青少年健全育成標語選考会
2月	令和7年度青少年健全育成関係者懇談会
3月	会報発行

編集後記

前年度は、諸般の事情により発行することができなく、会員の皆様はじめ多くの方々にご迷惑をお掛けしました。令和5年度は、すべての事業が円滑に進行しましたが、6年度は台風の影響で、バス交流事業が、中止するなど参加を楽しみにしていた子供さん方には、大変申し訳ない思いをさせていただきました。代わりに、岩手日報社記者による、南極探検の体験講演会を開催しました。ご支援をいただいている会員の皆様には、心より感謝申し上げます。新型コロナ発生時から、資金不足が続いており、活動にも支障をきたしている状況です。今後とも会員の皆様には青少年の健全育成活動にご協力をよろしくお願い致します。